



さかえ



発行／栄村役場



謹賀新年

新年あけましておめでとうございます。
本年が皆様にとってより良い1年になりますようにご祈念申し上げます。

主な内容

- 新年のごあいさつ……………P 2－3
- 栄村の1年を振り返る……………P 4－5
- 栄村職員の追加募集……………P 6
- 確定申告のお知らせ……………P 7
- さかえ倶楽部スキー場OPEN……………P 8
- 農業委員会だより「のぞみ」(第94号)……………P 20－23
- 公民館報(第356号)……………P 24－31

新年のごあいさつ

栄村長 宮川 幹雄



新年あけましておめでとうござ
います。皆様方におかれましては、
清々しく希望に満ちた新春をお迎
えのこととお慶び申し上げます。

さて、令和2年からとなる、コ
ロナ禍も村民の皆さんが感染防止
対策に真摯に取り組まれたこと、
またワクチン接種や国からの対策
交付金の取扱等々、職員の皆さん
が結束してこの事態に対応してい
ただいたことで、結果として、大
事とならずに現在に至ることがで
きました。

また、コロナ感染症対策として、

令和2年度から3億7千万円ほど
の様々な事業を展開してきました
が、振り返ってみれば総じて村民
の皆様のお役に立てたものと思っ
ています。そうした中でも、信濃
川水系緊急治水プロジェクトの推
進、箕作月岡地区の築堤や百合居
橋の架け替え工事の調整、又これ
に合わせたの宅地造成工事にも取
り組むことができました。

さらに村の幹線道路である、天
代坪野線北野地区の道路改良を進
め、同時に県北部地震で安全性に
不安のあった北野天満温泉の温泉
棟も令和5年度中には完成できる
見込みとなりました。令和2年12
月には、雪による倒木を原因とし
て、村内で大規模な停電となりま
した。村では、電力の確保という
観点から、森林所有者の皆さんの
ご理解をいただき、積極的に電線
脇にある立木の伐採に努めてきま
した。

また、令和4年3月策定となっ
た、第6次総合振興計画後期基本

計画は、若者対策、人口減少対策
を柱として、若者向け住宅1棟8
戸建ての建設、また移住定住対策
に力を注ぐことで、確実に村の人
口減少にブレーキが掛かりつつあ
ると感じます。3年余りとなるコ

ロナ対応の中で、大型事業にも取
り組み、そして村民の暮らしを支
える施策を削ることなく、経常経
費や施策の見直しを進め、収入あ
つての支出を基本として、健全財
政、安定した行政運営の基礎を固
めることができました。村の基金
は27億円程となりましたが、あら
ゆる不測の事態に対処する財源と
して、また各大型事業を展開して
いく調整財源として、緻密にこれ
を管理していくことが、安定した
行政を進めていく要でもあり、村
長の責務と考えています。

栄村のあたらしい学校の姿が現
実味を帯びてきました。この学校
が栄村のコミュニティの拠点とし
て、若い世代やお年寄りにも居心
地の良い場所となつて、ある意味、
村を変えていく存在となつてくれ
ることを願っています。計画に沿
つてあたらしい学校が開校できる
よう予算措置に万全を尽くします。
また、並行して保育園のことも考
えていかなければなりません。

村の基軸である稲作を核とした
農業の継続を図るには、さらに農
業の実態に踏み込んで、集落を越
えた取り組みを進める事が肝要と
思います。また観光業は、村有観
光施設の老朽化への対応、観光推
進体制の再構築が大きな課題であ
ると捉えています。それから村内
幹線道路である国道405号改良
促進、未供用区間の開設要望の強
化、県道長瀬横倉停線の長瀬地区
の改良着手、烏甲線も幹線重要道
路として、県との調整を進めてい
きます。

課題はたくさんありますが、若
い世代もお年寄りも大事にしま
う、必要な事業の選択を進めてい
く事が大事と思っています。政治
は希望です。合理性ということだ
けでは、図り得ない領域も多くあ
つて、そうした、夢や艶みみたいな
部分、穏やかに楽しく暮らせる部
分も大事にしたいと思っています。村
民の皆さんが明るい希望を持てる
村づくりを本年も全力で進めてい
きます。

結びにあたり、皆様のご多幸と
ご健勝を心から祈念申し上げて年
頭の挨拶とさせていただきます。

令和5年 栄村の1年を振り返る

令和5年に起きた村の主な出来事を振り返ります。
今年も、皆さんや栄村にとって良い1年になりますように！



冬山遭難救助訓練



スキー教室



おひさまラスク



栄村スキー大会



キャンドルナイト



NEXT1



山開き



栄村2023年 主な出来事

- 1月 ■ 村民アルペン教室を開催
■ 栄中学校生徒の発案による「おひさまラスク」を商品化
- 2月 ■ 「手打ちそば講習会」を開催
- 3月 ■ 「栄村防災の日」に合わせ、防災教育講演会・冬山遭難救助合同訓練を実施
■ スキー場でのイベント「SAKAEキャンドルナイト」を初開催
■ 「栄村スキー大会」を開催
- 4月 ■ 春季区長会を開催
- 5月 ■ 自然環境保護条例に基づき、特定保護動植物を指定
■ 栄小学校運動会が開催
- 6月 ■ 新村宮住宅「NEXT1」完成
■ 苗場三山山開き
■ 消防団による火災水害対策訓練
■ 鳥獣被害防止パトロール開始

栄村職員を募集します!!

村では、令和6年4月1日採用予定の職員を追加募集します。

◆試験の区分・採用予定人数

一般事務及び看護師・若干名

◆試験日

採用候補者試験の申込後に決定

◆試験内容

書類選考、資格審査、作文試験、面接試験

◆申込受付期間

令和6年2月9日(金)まで

◆受験資格

一般事務

- ①高等学校卒業以上の学力を有する者。
- ②ワード、エクセル等パソコンの操作が可能な者。

看護師

- ①看護師の資格を有する者（採用日までに資格を取得する見込みの者を含む）。
- ②ワード、エクセル等パソコンの操作が可能な者。

◆住所要件等

- ①栄村に住所を有している者又は採用後は栄村に住民登録をして居住する予定の者又は村外に居住し通勤可能な者。
- ②普通自動車運転免許を有する者。ただし、令和6年3月末日までに当該免許を取得する見込みの者を含む。

◆申込方法

栄村役場及び秋山支所の窓口にある受験申込書に必要事項を記入のうえ、総務課へ提出（郵送可）してください。

※申込書は村ホームページからもダウンロードできます。



問合せ先

総務課 行政係
☎0269-87-3112

せり売り結果

入札日	令和5年12月13日
物品名	消防軽積載車1台 (平成7年式)
落札者	(有)カートップ
落札決定額	330,000円
担当課	総務課

入札結果

入札日	令和5年12月14日	入札日	令和5年12月14日
業務名	除雪機①	業務名	除雪機②
落札者	ながの農業協同組合	落札者	ながの農業協同組合
落札決定額	2,255,000円	落札決定額	2,255,000円
担当課	民生課	担当課	民生課



新年の ごあいさつ

会長 市川 憲一

新年明けましておめでとうござ
います。
昨年は、酷暑と水不足により米
や野菜の出来具合が心配されまし
たが、山に蓄えられた水と先人が
築いた堰堤や水路のお陰で、他所
に比べれば十分な収穫があったと
思います。
来る一年も、平和で健やかな年
に、そして豊かな実りの年になっ
てほしいものです。
ところで、我が家の本棚に「ば
あのごっつお うんめえ」のし
ハレのひ ケのひ」という本があ
ります。平成20年3月に栄村食文
化レシピ編集委員会（委員は阿部
栄子さんほか）が発行したもので
す。この本をみると、山と田畑か
らの、本当に豊かな恵みが伝わっ
てきます。特に、山菜料理の多さ
には目を見張るものがあります。
編集委員会は、これを「栄村の宝」
と表現しています。栄村の原点が、

ここにあるような気がします。
農業については、この先、担い
手不足が深刻になると予想されま
す。農業は、国民の食料を生産す
るとしても重要な仕事ですが、今の
状況では、家族を養い教育費など
を賄うための十分な収入があるこ
とは言えません。今ある農地を最大
限活用し、この先も栄村で楽しく
豊かに暮らしていくにはどうした
らよいのでしょうか。
栄村誌をみると、私たちの先祖
は、実に多くの災害や苦難に出会
いながらも、たくましく、したた
かに生きてきたことが分かります
す。背景には、山の恵みを大いに
利用してきたことがあると思いま
す。この地域が持つポテンシャル
（潜在的な可能性）の一つは、山
や川、そこで育まれる森林、山菜、
米や野菜ではないかと思っています。
特に、豊富な山林資源をもっと活
用するすべを模索していく必要が

あると思います。もう一つは人材
です。若者が喜んで定着できる状
況を作るための知恵と行動が必要
です。
豊かな自然と人とのコラボレー
ション（連携、共同制作）が栄村
の「宝」になってほしいと思いま
す。
農業委員会では、メンバーが自
由に発想し、知恵を出し合うこと
で、これからの栄村の農業と村民
の暮らしを考えていきたいと思っ
ています。村民の皆様からも、是
非、暮らしの工夫やアイデアを
お聞かせください
本年もどうぞよろしくお願いい
たします。



のぞみ

栄村
農業委員会だより

No.94

〈発行〉
栄村農業委員会

〈編集〉
農委編集委員会

第8回長野県農業 委員会大会

宮澤 秀明

令和5年11月21日に長野市ホクト文化ホールにて第8回長野県農業委員会大会が、『地域計画の鍵』は共感・協働・話し合い及び地域計画の力でみんなの未来を育てよう』等のスローガンのもと開催され栄村農業委員も参加しました。



長野県全市町村から農業委員、農地利用最適化推進委員が集まり、農業委員功績者表彰、農地利用最適化の推進に関する要請決議が行われました。

また事例発表として小谷村農業委員会の「農地最適化活動の取り組み」や中川村農業委員会の「産業政策重視の計画ではなく地域政策重視の計画にするための取組み」の講演が行われました。

参加者から活発な質問や意見があり有意義な大会でした。

農地パトロール

斎藤 元一

農地委員会では8月・9月を農地パトロールの強化月間と定め、皆様の田畑をパトロールさせていただきます。

第1回目は委員改選後初めての農地パトロールということもあり、長瀬地区において実施しました。田んぼへ続く作業道は綺麗に草刈りされており、水路もしっかりと管理され圃場の草刈りや水路普請の大変さが伺えました。



第2回目は森地区と青倉地区に分かれて実施をしました。今年から導入されたタブレット端末のGPS機能と従来通りの紙地図を照合しながら、ハイブリッドで農地パトロールを実施することができました。

令和5年度 北信越ブロック 女性農業委員会研修会に参加して

油科 恵子

新潟県上越市直江津で開催された女性農業委員会を対象とした研修会に参加してきました。

福井県、石川県、富山県、新潟県に長野県を加えた地域の女性農業委員で、基本的に年に1回開催されます。今年度は講演『農地利用の最適化ならびに情勢報告』と講習『農地ナビを使ってみよう』でした。

講演では、今後策定が義務付けられている地域計画についての説明が中心でしたが、栄村のような中山間の農地の現状や高齢化率が非常に高く、若年層の絶対的不足に陥っている地域の参考になるのかという疑問を払拭できませんでした。

講習では、スマホを使って実際に農地の耕作状態を確認できるという「農地ナビ」の検索と活用方法を実践してみようという取組でしたが、会場の電波状況が悪く接続が不安定になってしまいました。が、私たちが持っているスマホで

農地を検索できることがよくわかりました。



地域計画って？

地域農業をリードしてきたベテラン農業者が10年後大量にリタイアする時期を迎えます。農業従事者の高齢化や担い手不足が心配されるなか、誰が、どの農地をどのように守っていくかを考え、10年後の未来へ向けて、自分たちの地域が歩みたい方向を定め、やりたいこと、できることを実行するためのコンパスが「地域計画」です。

※これまで地域農業の将来の在り方を示した「人・農地プラン」が、令和5年4月に施行された農業経営基盤強化促進法の一部改正に伴い法定化されたものが地域計画となります。

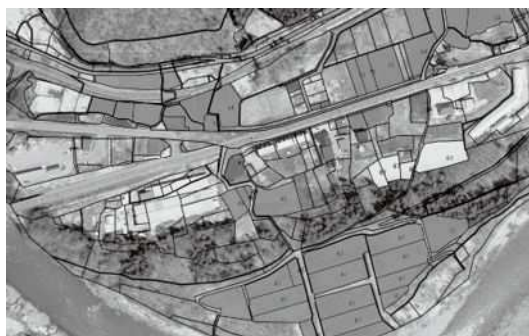
何を決めるの？

①地域農業の在り方

人・農地プランで決めた地域の方針を基に、役場農政課と農業委員会とが連携し、各地区の皆さんの意向をくみ取って、今後の担い手の育成や受入れ等についての方針を盛り込みます。

②目標地図

農地として維持していく場所を決め、その場所について10年後誰が担っていくことができそうかを地図に落とし込みます。



目標地図のイメージ

～人・農地プランの協議内容～

- 農業の将来の在り方
- 農地中間管理機構の活用方針
- 基盤整備事業の取組方針
- 多様な経営体の育成・確保の取組方針



～地域計画の協議内容～

- 10年後に目指す地域農業の在り方
- 農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標
- 農用地の集積・集約化への取組
- 農作業受託等の活用方針など

策定することのメリット

- 10年後の個々の農地を「誰が耕作するのか」の見通しをつけることができる。
- 地域内で進むべき農業の方向を定めることができる。
- 国の補助や支援を受けやすくなる。

全国農業新聞

“農業界の今”を深く、分かりやすく、ホットな情報を週1回お届けしています。

- 発行 月4回 毎週金曜日発行
- 価格 ￥700/月
- 発行者 一般財団法人
全国農業会議所

お申込みは、お近くの農業委員または、農業委員会事務局まで。

会議報告



毎月1回行われる定例農業委員会では、農業委員が農地の売買、貸し借り、転用の申請内容を審議して許可や意見を決定しています。

農地事務処理状況（令和5年4月～11月末）

①農地法第3条、経営基盤強化法（農地の売買、貸借等）

所有権移転		件数	面積
	売買	4件	87.66a
	贈与	1件	0.18a
	計	5件	87.84a
賃借権		14件	350.37a
使用貸借権		2件	69.81a

②農地法第4条及び第5条（農地転用）

	件数	面積	用途
第4条	0件	0a	—
第5条	1件	0.76a	住宅

北信州農村女性のつどい

中村久美子

8月23日飯山市文化交流館『なちゅら』にて北信州農村女性の集いが開催され、栄村の農業委員9名が参加しました。

飯山市へ移住し、農業へ取り組んだ事例についてのプレゼン発表を聞きました。

発表の中では、個人経営するには、いくつものハードルがありながらも独自で問題点を解決し、現在の経営軌道を作り上げた行動力のすごさや、若い就農者の熱意が感じ取れる集いとなりました。

また、会場ではフリーマーケットが行われ、地元産の農産物や加工品、露店販売をしていただきました。

次回、令和6年度の北信州農村女性のつどいは木島平村を舞台に開催されます。



農業者 年金



農業に従事する方ならご加入いただけます。

- 加入資格 ①20歳以上～60歳未満の国民年金第1号者
- ②年間60日以上農業に従事していること

保険料の額は
自由に
決められます

年金は生涯
支給されます

所得税・
住民税の節税に
なります

詳しくはお近くのJA、農業委員、農業委員会事務局までお尋ねください。

編集後記



栄村に移住してはや5年。

農業委員としてお声がけ頂いたときは、まだまだ知らないことだらけの自分に務まるだろうかと不安でいっぱいでした。とはいえ野菜や米を育てるといっただけが農業であるわけではないのも事実。産業が多様化した現代では生産以外にも、ある意味、ブランドイング、発信、交流等、消費者に届くまで全てが農業といっても過言ではないはずです。

私の主な仕事は都市と農村の交流を目的としたシェアハウスの運営。この村で生まれ育ち、かなりの年数を農業に従事している他の委員さん方の中で、私が栄村の農業に貢献できるならその領域だと日々感じています。

娘が生まれ、より一層この美しい農村風景を残したいと考えています。

若輩者ではありますが、村民の皆様と協力しながら、栄村の農業を支えていきたいと思っていますので、どうぞよろしくお願いします。(佐藤慎平)



公民館報

さかえ

第356号

令和6年1月1日発行

- 発行
栄村公民館
〒389-2703
長野県下水内郡栄村
大字堺9214-1
- 電話
0269-87-2100
- 編集
栄村公民館報編集委員会

青倉区 収穫祭

「知る」と「汁」で地区への思い 深め、交流ひろがる

何年ぶりでしょうか。コロナ禍で交流行事が出来ないこともありましたが「収穫祭」をやつと行うことが出来ました。

米の収穫もほぼ終わった10月の後半の土曜日、公民館の前では薪ストーブに掛けられた羽釜からとれたての新米が炊ける良い匂いがしています。



周りには元わけしよ（？）が集まり賑やかです。薪で飯を炊くことなどとうの昔に廃れてしまい、炊き方さえ伝承されなくなっているだけに興味は尽きません。数日前の失敗を糧にこの日は最高の炊き上がり、ピカピカのお米

で塩むすびを作つて、来た人に振る舞い食べて貰いました。最高の米と水、そして何より出来たてを食べて貰おうという思いがこもつたおむすびほどのご馳走はありません。

今回の収穫祭では、飲んで食べながら楽しく交流して収穫を祝うだけでなく「青倉の色々」をみんなで共有しようと公民館の大スクリーンを活用し「知るプログラム」も準備しました。もともと地区内にあった要望を形にしたものです。地震の被害から中山間地の基盤整備による田直しが終了したことを受け、区内の田んぼが大きく変貌する中でどのように整備されたのかを鳥のように空から眺めてみようじゃないかということになりました。

役場のご協力も得てドローンにより区内全域を撮影してふるさと紹介映像として観て貰いました。説明やBGMも挿入し区の行事や人々の暮らしぶりなども取り入れた映像は素晴らしい出

来映えでした。綺麗に整えられ広々と広がる黄金の色の稲はそれを育む豊かな土地と人々の弛まぬ営みに支えられていることを実感するものでした。

続いてのプログラムは、青倉地区に生息が確認された稀少生物についてです。栄村の稀少動植物調査員の方々に貴重な映像とともに詳しく解説していただきました。環境が変わり絶滅を危惧されるトンボや蝶、鳥などそこにか居ない、そこでしか生きられない珍しい生き物が青倉にも沢山生息していることを知りました。普段刈っている草とそれだけを餌にしている蝶のころと、区内の自然環境の中で辛うじて命を繋いでいる生物もまたそこで暮らす私たちと共生する仲間であることが分かります。40分という時間があっという間に過ぎてしまいました。

第2部は、大鍋で作ったキノコがたっぷり入った汁を食べながら飲んで食べての賑やかな交流会でした。新しく区に加わった方も参加して拍手で迎えらるなど和気藹々とした雰囲気でした。コロナ禍もあって寄り合って語る機会が少なかったのでキノコ汁に舌鼓

を打ちながらの収穫祭は区内の交流が深まり楽しい会になりました。また、この会の成功のために多くの方々にそれぞれの特技を生かしてプロフェッショナルな準備をして頂きました。

収穫祭は、あらためて青倉区の今を知り、人も生き物も気づかなかつたことや良さを発見する貴重な会となりました。良い水と美味しいお米、この地で命を繋ぐ稀少な生き物たちとともに生きる青倉区の素晴らしさを再確認することが出来た収穫祭でした。

(青倉公民館長)



スポット!

楽しい人生に趣味は欠かせない!
家のことに百姓仕事、地区行事いろいろある。そんな日常の中で趣味を持ち、いきいき輝く方にスポット!
その楽しさ・魅力を発信します。



今回のスポットは極野で菊を育てている藤木 泉さん。

みんなに見てもらって「きれいだな」って言うてもらえたらそれで満足。それが支え

極野集落に丸いドーム状の形をした菊たちが、綺麗に咲き誇っているという。

育てているのは、藤木 泉さん。お話を伺いに行くとお宅のまわりにもたくさんさんの菊が見事だった。



6、7年前、公民館のところのグランドが草でぼうぼうで綺麗にしようと思って始めたという。お堂前の畑も1か所から今や3か所へ、かやでぼうぼうだったとは思えない美しさ!何故菊を?と聞くと、「中条の月岡英男さんが田の畔に植えていて、きれいだな」とのこと。そして同じく菊を育てていた長瀬の斎藤英人さんから株分けしてもらったそう。

黄色のほかに、ピンクや白の菊も育てたが同タイミングで咲きそろうのは難しい様子。外灯の下は咲きにくいことも経験。そして今年は猛暑だった。

奥様「私は一切手伝わないの、(泉さんには)こだわりがあるからね」。朝5時半には起きて大きなたらいに水をいれて水くれには行ったね」ご本人もひとりでする方がよいのだとちょっと苦笑い。

苗を育て定植、草刈りや消毒に水やり。花が広がり倒れないよう支柱もし、外灯の下はカバーもか



中野と極野の間にあるお堂前の畑 (写真左、左から極野の藤木八十治さん、藤木 泉さん)

けて対応。まさに子育てのようなキメ細やかさと愛情を感じた。咲いたら教えてねと話してくれた

歩いて行けない人を、軽トラで送迎し喜んでくれたそう。

「誰も来ないよ、こんなところ:見てくださいいいんだ」と泉さん。

集落のひとだけが知っているだけではもったいない。誰も来ないこんな所だからわざわざ行きたくなる素敵な場所、花や集落、そしてお互いを思いやり、大切にする心。

2024年秋は栄村の、新観光名所「極野の菊」(勝手に命名してしまいました)をどうぞ心にお留め置きください。そして、どうぞ足をお運びくださいね。

「来年はもうしない」という泉さんの口癖が、これからも毎回裏切られることを心待ちにしたいと思いません。

北野天満温泉入り口にも十二月初めまで泉さんの育てた立派な鉢植えの菊がみなさまをお迎えしていました。秋は温泉に行く楽しみも増えますね。



北野天満温泉の菊

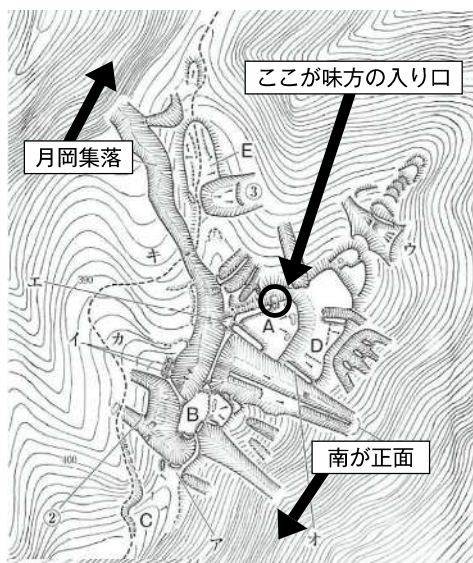
公民館講座

村誌を読み解く〜仙当城編〜

十一月十二日、月岡公民館共催で仙当城を歩く講座を開催しました。講師は昨年度の「城坂城編」でも来ていただいた、村誌執筆で現小川中教諭の遠藤公洋先生。「仙当城はどっちが正面かわかりますか？」から始まり、「土塁があるので平らな場所が見えなくなっている」など、現地を見ながらわかりやすく詳しい説明を頂きました。仙当城は実戦的な城で南側（信州側）から攻めてくる敵を迎え撃つためにあるそうです。おそらく造られたのは元亀二年（一五七二年）当時は「市川新

地」と呼ばれ、箕作辺りが「市川寄居」と呼ばれていたのではといった内容を当時の上杉や武田の情勢を古文書も活用しながら解説してくださいました。有名な武将がこの地で戦っていたのかと思うとワクワクしますね。左の頁の仙当城の話は築城から少し後の話ですが、様々な説もあり、面白いですね。栄村の歴史は本当にすごい！と思わされる講座でした。

当日の様子は教育委員会 YouTube で視聴可能です！



仙当城概要図（当日資料より栄村公民館改変）



ばあのごつつお紹介します！



1の膳（手前）に載っているもの
左手前から、焼き魚、エゴ、白米
真ん中左から、なます、黒豆
左奥から、せえ、きんとん、吸い物
です。

こらっせに保管している森広瀬家のお膳をお借りしました。本来、お皿の名前や配置も決まっていますが、今回は簡易版ということで、甘味を載せる皿に魚が乗っていたり、2の膳は飯で載せてあったりします。

先日、森ふれあい会から、「若いひとに教えるのに正月ごつつお作るから、よかったら食べに来てくんねかい」とお呼ばれをしましたので取材に伺いました。
「こうやってみんなで集まって、いろんな人が先生になって教えあう機会が大事だと思って」と、毎月森公民館に集まり、手芸や料理など、様々なことを行っている、平均年齢八十過ぎの素敵なおんなしよの会が森ふれあい会です。
正月ごつつおなので、様々な「いわれ」を聞きながらごつつおを頂きました。曰く「蕨は笑って生きる、サトイモは子孫繁栄、昆布はよろこぶ、レンコンは先を見通

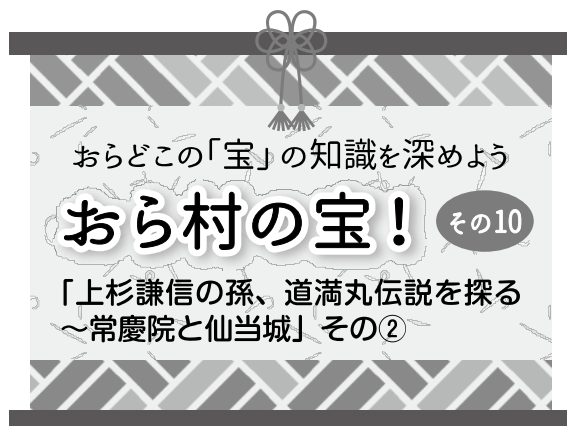
せるように、車麩は丸く円満に収まるように。」などです。
昔の話も思い出しながら「蕨は血を荒らすから産後はゼンマイを載せたんだよね」「ゴボウはもっと長かった」「ハレの日は紅白なますで、ケの日はゆでなます（白だけ）作ったよ」と和気あいあいとした学びの多い集まりでした。



前回から続き、道満丸と月岡集落、仙当城との関係です。

③月岡・市川氏（油屋）との関係は？
元村長であった市川和雄さんのご先祖「市川氏（屋号油屋）」は鎌倉出身の武士で上杉氏に招かれて上越・高田に移り、その後、道満丸の後見人として栄村近辺を治めていた「市河氏」に仕え、月岡に来たようです。

秀吉による一五九八年の上杉景勝の会津移封の際、市河氏と常慶院は会津に移りました。しかし、月岡の市川氏はかくまった道満丸とともに月岡に残りました。成人した道満丸は市川氏の娘と結婚し仙当城の城主になったようです。



④仙当城の名前の由来

謙信の姉、仙桃院は八十五歳まで生きたと言われ、景勝時代も力があったようです。ですから道満丸を守るため城の名前に自分の名前を付けたのだと思われます。

⑤市河氏の残した貴重な資料

「市河文書（山形県本間美術館所蔵）」「市河家文書（山梨県立博物館所蔵）」は平安末期から戦国時代までの約400年間の市河氏の動向を記した栄村を代表する武家文書です。この文章が注目されたのは武田信玄の天才軍師と言われた山本勘助が実在人物であることを「市河家文書」が証明したことです。

また、月岡市川氏の文書は「高井郡箕作村市川家文書」の名前で長野県立歴史館に所蔵されています。最後、道満丸は常慶院の末寺大龍院と一緒に越後津南に戻っていったそうです。栄村にはこんな大河ドラマにもなりそうな歴史が潜んでいて、興味を引き立てますね。

（文責 中沢謙吾）



レンズを通してみる世界

市川 憲一
（月岡）



写真と言えば、目の前のものを肉眼で見たそのままの姿で画像化したもの、と思って差し支えない。全く差し支えないのだが、実際にファインダーを覗くと、目の前に



アキアカネの顔のアップ：コケの写真と同じように、被写体に数センチまで近寄って深度合成したもの

あるものとは少し印象が違って見えることがある。その理由は、人間の眼とカメラのレンズの構造の違いやカメラと被写体の位置関係、または、レンズに入ってくる光の方向だったりする。

9月の終わりに苗場山に登った。あいにくの雨でカメラは防塵防水のコンパクトカメラを使う。花の時期は過ぎた頃で、登山道沿いの岩や樹の幹には、色々なコケが雨に濡れていた。私の使っているカメラはレンズ先端から一センチメートルまで被写体に近づくことができ、さらに、ピントを少しずつずらして八枚撮影し、それを合成して全体にピントの合った写真にすることができる。

出来上がった写真は、虫眼鏡で拡大したもののように、自分が小人になったような気分になった。

『元文五年の村定法 その5』

あーそんなことがあったんか

ど先生の栄村昔語り 其の六十



地域史料保全有志の会
鈴木 努 (通称：ど先生)
イラスト作成：佐藤洋平

昨暮れにかけ寒波と大雪に見舞われましたが、お変わりなくお過ごしですか。年が改まりました。本年もよろしくお願いいたします。昨年は清水寺の「今年の漢字」に「税」が選ばれ、インボイス制度導入や保険証の廃止議論など、身近な所でじわりとした変化を予期させることが多い一年でした。諸事変化するなら良い方向へ、と願うばかりです。

今回は村定第四条の「昼休」という休み方についてお話ししました。今回は第五条を見てみましょう。ま

ず内容です。

一、五節句其外休日ニも昼夜共若キ男女相集メ小宿致申者候ハ、小宿より三貫文ツ、過料急度取立可申候(五節句やそのほか休日に、昼夜とも若い男女を集めて小宿を致す者がいたら、小宿から三貫文ずつ罰金を必ず取り立てるであらう。)

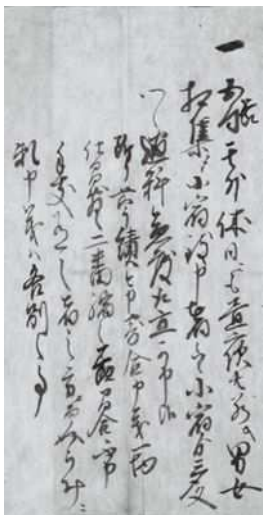
附り、苧績と申寄合申義一切仕間敷候、二番縮之節間合不申手支有之者之方ニ而介うみ二頼申義ハ各別之事(附けたり、苧績^{おしひ}と称する寄合は一切してはならない、二番縮の時期に間に合わず手元が差し支える者がいて、「介^かみ」に頼まれたなら、それは特別に扱うこと。)

この箇条には、休日の日取り、休日の過ごし方、そしてこの規定が対象にしている人々、という注目点があります。それぞれに見てゆきます。

まず休日の日取りとして、「五節句そのほか休日」と書かれています。五節句は一月七日(人日)、三月三日(上巳)、五月五日(端午)、七月七日(七夕)、九月九日(重陽)のことで、神事を行う年中行事(節供)を指し、時代の流れとともに季節の区切り(節供)となつてゆき、江戸時代には幕府が祝日と定めていました。前回お話ししたように、当時の祝日は公務を休んで祝賀行事をする日です。島田家文書にある幕末の日記にも、六月十六日に「此日御かじやう二而御役所御休」という記事があります。嘉祥(嘉定)とは菓子を食べて邪気を祓い健康を祈願する行事で、江戸時代には將軍から諸大名や幕臣に菓子を配る行事が執り行われていました。いっぽう村落では、島田家の延享元年(一七四四)の日記を見ると、五月五日に寺へ節句のちまきと酒一樽を贈った他は胡瓜の植え付けをしたり、その他の節句の日も道普請をするなど、全くの労働休日ではなかったようです。も

方が休める人も多かったのでしょう。定式の休日の他に、臨時の休日もありました。延享元年は春から水不足になり、四月下旬には堰に水がなくなり、小滝では苗代が干上がるほどになります。時々雨も降りましたが野田沢と小滝では五月上旬に予定していた田植えができず、堰普請をくり返しても埒があきません。五月二五日(新暦七月五日)には水扨底のため寺に雨乞いを頼むことになり、神社の方でも協力して翌日から翌々日から取り掛かることになりました。その際に、もし雨が降ったら「村中遊び申すべし」とあります。これは庄屋の発言らしく、雨乞いの効験があれば臨時の休日にするということで、庄屋に村の休日を決める権限があったことがわかります。雨乞いの結果ですが、翌二六日は曇り、夜から雨が降り始め、雨の日が続くようになりました。日記に記事はありませんが、約束通り休日になったものと思います。

続きます。



「村定、第五条」

伝統食体験会

冬の入回講座開催しました

11月20日(月)に栄村の伝統野菜のししこしょうを使った野沢菜漬け体験会、12月3日(日)に正月前のそば打ち教室を開催しました。野沢菜漬けは民生課・農政課・スキー場と協働、そば打ちは民生課と北野天満温泉との協働です。どちらも10名程度お越しいただきました。

ところで、栄村のそばについては「おら村の宝」で何度かお伝えしてきましたが、「ししこしょう」についてはご存知ですか？横倉や小赤沢で種を継いで伝えられてきたトウガラシの一種です。平成28年には信州の伝統野菜にも認定されました。お尻が三つに割れたピーマンのような形をしています。鷹の爪より肉厚で、種は辛いですが、果肉は甘く、熟して赤くなると良い香りもします。乾燥させて一味にすると七味の代わりに使えるくらいです。昔は鷹の爪が栄村になかったので、野沢菜漬けなどにもししこしょうを使っていたのだとか。今回は「栄村伝統野菜ししこしょう部会」のかあちゃんたちに教わりながら野沢菜を漬けました。うまく漬ければスキー場でも提供をされているはずです。ぜひ食べに行ってみてくださいね。



そばをこねる参加者



野沢菜漬けとししこしょう

小赤沢公民館で
そば打ち教室開催

12月17日(日)、小赤沢公民館で、集落主導のそば打ち教室が行われました。

小赤沢活性化倶楽部でそばを作っているのですが、今はすべて他の所に出荷しているため、「自分たちで作ったそばを食いたい！食べてもらいたい！」という思いから始めたそうです。

昨年、そば打ち教室を受講された福原洋一さんの声掛けで、老若男女15人弱の方が集まり和山（森）の相澤優樹さんを主な講師に3人1組となりそば打ちをしました。

11月にも行ったそうで、この冬、ひと月に1回を目安に続けて行くとのこと。小赤沢の集落全員がそばを打てるようになる日も近いかも!?これからも応援しています。



続・そば打ち教室 参加者募集!!

～1月にもそば打ち教室をやります。
ぜひお申し込みください!～

- 日にち 1月28日(日)
- 時 間 13時30分から17時ころまで
- 場 所 北野天満温泉
- 持ち物 三角巾・エプロン
- 参加費 300円（定員10名）
- 申込み 民生課 健康支援係 ☎87-3020

冬の「てわるさ」なじょだえ?

～猫つぐら教室 ご自由にご参加ください～

栄村つぐら振興会が下記日程で猫つぐら教室を開催します。「てわるさ」覚えませんか?

- 日にち 1月21日(日)、2月18日(日)、3月17日(日)
- 時 間 10時から12時まで
お時間ある方はそのあとも作っていただいで結構です。
- 場 所 栄村公民館 こらっせ
- 申込み不要 問い合わせ先 栄村公民館 ☎87-3118

桑原健次郎さん(26歳 北野)

私は、栄村で家業である設備屋「栄水道」で設備工事の仕事をしています。

高校卒業時いろいろと進路を悩んだのですが、親父の跡を継ぐと決め、弟子に入りました。もう8年もたち、仕事にもだんだんと慣れてきました。日頃から皆様に仕事をいただいて大変感謝しております。ありがとうございます。

休みの日には、趣味の海釣りに友達や先輩と行っています。新潟の海が主なので最低でも1時間半程の道のりですがとても楽しいです。まだ上手くなく、ボウズもざらなので、上手い人のアドバイスお待ちまーす！



冬は雪害対策救助員として働いています。雪掘りも任せてください！

冬は雪害対策救助員として働いています。雪掘りも任せてください！

村民広場

おおきくな〜れ



大きくなったら、
みんなも守る工事現場の
作業員になりたい！

こうせい
晃成さん(4歳)

いつも笑わせてくれる優しい晃成。笑顔
いっぱいのまま大きくなあれ！

久保田成哉・ゆき乃さん宅(横倉)

ようこそ！栄村へ！！



安田深雪さん(青倉)

①栄村に移住しようと決めたきっかけは？

20年程前に栄村の猫つぐらを購入し、その美しさに魅了されて、いつか作ってみたい、職人になりたいと漠然と思っていました。

一昨年村を体験訪問する機会があり、村の空気感と居心地の良さ
と村民のみなさん達の温かさに触れあっているうちに「ここで
ならやっていける！」という自信がつき、すぐに移住を決めました。

②今一番楽しいことややりがいのあることは何ですか？

体験訪問の際にお世話になった、シェアハウス「とまりいえ」
の2号館管理人として運営の手伝いをしています。住人さん達と
一緒に日々楽しく暮らせるように手探りをする毎日です。

そんな中で、住人さん達が村での生活を満喫していたり村のこ
とを好きになってくれていたりするのが垣間見えるとすごく嬉し
くやりがいを感じます。

③これからどのように過ごしていきたいですか？

栄村に移住して1年経ちましたが、まだまだわからないことだ
らけなので、これからもみなさんに色々教えてもらいながら村で
の暮らしを楽しんでいこうと思います。

将来的には、猫つぐらだけでなく村の魅力ある工芸品や食文化
などを継承し後世に残していく作業に携っていけたらと考えてい
ます。よろしくお願いいたします。

安田さんも魅了された猫つぐら教室の情報は29ページへ ⇒

じゅっせ通信

栄村の震災でレスキューされた古文書や民具、考古資料の整理を行ってくださった「地域史料保全有志の会」の活動が令和五年八月より再開されました。活動で何やっているの？ということですが、「古文書班」「民具班」「考古班」の三つに分かれ活動を行っています。

「古文書班」では主に古文書の目録作りです。「なんて書いてあるのかな」等雑談しながら古文書を読んで内容を書き記したり、読めない方は古文書にはさむしおりを作ったりしています。「民具班」では東部保育園に保管しており、家ごとに分けていた民具を、見やすいように種類ごとに分けて置いていく作業をしています。「考古班」は旧東部小学校に保管してあった土器を「これはここかな？」と言いつつ探したり、拓本と呼ばれる土器の図柄の写しを採ったりしています。

どの作業も専門知識がない方でもできますので、ぜひ皆さん次回の活動時にご参加ください！「うちにもこんなあったで〜」等お茶のみに来ていただくだけでも結構です。



古文書班の活動



考古班の活動と修復した土器



2023年（1月～11月）の来館者数

延べ1,382名

開館以来の来館者数（R5.11月末）は13,283名です。

カセットテープやレコード、もう家で聞けなくなったもの等、良い音質で聞けますのでぜひこちらにお越しください。ビデオテープ等の視聴もご相談ください。今年もよろしくお願いします。



24ページで紹介した収穫祭ですが、泉平でも盛大に行われました。令和5年はコロナ禍の謹慎ムードも明け、生き生きと動き始めた1年だったのではと感じています。今年もっとも活発な1年にしたいですね。

あけまして おめでとうございます

公民館報編集委員より皆様のご健康とご多幸をお祈りいたします。

初詣。皆さんもうお宮にお参りはしましたか？編集委員で話していると、「小滝は4つの神社を回り、終わったらするめとピーナッツで歯固めをする。」「箕作はお宮・カネサマ・お寺の順番で周る。」「青倉は昔は集落から細い道を上ったけど今は道路ができたので車ですぐ近くまで行く。」など面白い話が聞けました。あなたの集落はどうですか？

この編集後記を書いている時、早いもので令和5年があと少しとなりました。振り返ってみると猛暑を上回る酷暑といわれる暑い日が続きました。この暑さで十日町市では、田んぼにひびが入り、魚沼産の米の等級が下がったとニュースで言っていました。農家さん泣かせの暑さだったんじゃないでしょうか？畑の方も影響があつてトマトが一時取れなくて高くなりましたよね。お米も、暑さに強い品種が研究されているみたいです。秋山でもここ何年かクーラーが必要と思うようになりました。令和6年はもう少し、気象が落ち着いてくれるのを願うばかりです。(美)

編集後記

今月の一句 ～栄村俳句会～

年の暮亡夫の遺作に目をとほし
幾年も落葉つもりて茸見ゆ

山田セキ

クレソンを摘むせせらぎや小雪降る
年の瀬や幼なじみと長電話

関谷貞子

去年今年戦を止める術ありや
初日記時間の流れははやすぎて

柳 静江

刺さる程星の輝く冬夜空
冬霧に太陽白く浮かびおり

杉浦恵子

1月 生活カレンダー

子ども・子育て

【保育園開放日】
日時：9日(火)・23日(火) 午前9時から
場所：北信保育園

【子育て相談日】
日時：10日(水) 午前9時から
場所：ひなたぼっこ

【幼児検診】
日時：15日(月) 午後1時から
場所：集団検診室

【あそびの教室】
日時：22日(月) 午前9時30分から
場所：北信保育園

健康

【いきいきサロン】
日時：6日、13日、20日、27日
場所：高齢者総合福祉センター

行事・その他

【集いの場】
日時：10日、17日、24日、31日 10時30分から
場所：診療所2階

1月の納税等

☐ 村県民税
 ☐ 国民健康保険税
 ☐ 介護保険料
 ☐ 後期高齢者医療保険料
 ☐ 村営住宅料
 ☐ ケーブルテレビ使用料
 ☐ 教員住宅使用料
 ☐ 合併浄化槽使用料
 ☐ 保育料
 ☐ 農業集落排水処理使用料
 ☐ 温泉休憩所使用料
 ☐ 学童保育料

納期限は 1月31日(水) です

口座振替日

農協・郵便局 1月22日(月)

八十二銀行・県信 1月25日(木)

※振替指定口座の残高を事前にご確認ください。

世帯と人口 (12月1日現在)			11月中の異動	
世帯数	778世帯	前月比-5	出生	0
人口	1,592人	-13	死亡	6
男	754人	-6	転入	3
女	838人	-7	転出	10

栄村の気象 (11月)			
最高気温	26.1℃	11月6日(月)	
最低気温	-0.2℃	11月26日(日)	
平均気温	8.4℃	総雨量	220mm

**村の情報はLINEでも配信しています。
ぜひお友達登録をお願いします。**

〈登録方法〉
右の二次元コードを読み取り、追加又は以下の方法で登録してください。

①LINEアプリを開き、検索で「栄村」と入力

②LINEアプリを開き、「友だち追加」のID検索で@sakaevillと入力



11月火災・救助・救急出動件数				
	火災	救助	救急	栄村の搬送医療機関
飯山市	0	0	117	飯山日赤 8
木島平村	1	0	17	津南病院 2
野沢温泉村	0	0	20	その他 0
栄村	0	0	8	不搬送 0
管轄外等	0	0	0	合計 10
消火の確認 何回やっても ファインプレー				十日町地域消防署との応援協定による出動を含みます。